

シビックテックによる公共サービスの新しいカタチ ～ 4919 for Ikomaと私たちの挑戦～

(奈良県生駒市)

取組概要

- ・ 市主催コンテスト最優秀賞作品を、開発者と共に市民サービスへ
- ・ 市民が自身のスキルで地域に貢献するCivicTech（シビックテック）に積極関与、オープンデータを活用したアプリを協力して運用
- ・ 「多様な主体が提供する公共性の高いサービス」に積極的に関わることで、行政リソースに頼らず、新たな公共サービスを創出

取組の効果

- ・ 外注開発した場合に比べ、圧倒的安価に市民向けサービスを提供
- ・ 新たな公共サービス創出・運用手段として試行錯誤を通じた知見を蓄積、他自治体への横展開も検討
- ・ 様々なメディアに取り上げられ「参画と協働によるまちづくり」を内外にアピール

創意・工夫した点

- ◎ 事務の効率化は、現場から学び、現場に定着させることを強く意識
- ◎ スモールスタートにより「早く小さく」失敗し、改善を継続する
- ◎ シビックテックに積極的に関与し、新たな公共サービスのあり方を模索

他団体へのアドバイス

- 関係者に深く寄り添うことで、信頼関係が得られる
- 前例が多くないため、成功事例・失敗事例を積極的に共有して欲しい、皆で学ぶことで取り組みを加速出来る
- 怖がらずに、一緒に試行錯誤しよう

人口 120,596人 (H30.1.1現在)
担当 いこまの魅力創造課
(～H29 情報政策課)

4919 for Ikoma

- 子供たちが毎日食べる給食から食育をサポート
- アレルギーの含まれる献立は自動でお知らせ

4919 for Ikomaの概要

